



光の子だより

令和8年5月15日
千葉市立作新小学校
校長 金谷 英味

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたく たくましい」子どもの育成
～ 合言葉「さ・く・しん」を通して ～

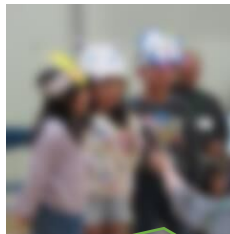
「風薫る」と表現される5月。この言葉からはさわやかさが連想されますが、今年はゴールデンウィークが終わったとたん、気温が上がり夏を感じるような天候となっています。新たに設定された「酷暑日」が早く来そうで今から心配です。学校では、5月23日の運動会に向けて、本格的に練習が始まりました。ニュースなどでも話題になっている「暑熱順化」がまだできていない子どもが(大人の方が多く)いるため、体調に気を付けながら、練習に取り組ませています。運動会当日も暑さが心配ですが、子どもたちと教職員で素敵な運動会を作り上げますので、ご声援、ご協力をいただけますよう、お願いいたします。

【1年生を迎える会】

先日、6年生が企画、準備、運営をした「1年生を迎える会」が実施されました。毎年行われているのですが、その年の6年生が工夫を凝らして、1年生から高学年までが楽しめるような会にしてくれています。各学年にも役割が分担され、それぞれがしっかりと役割を務めました。その姿を見て、皆、1つ学年が上がって立派になったなあ実感した瞬間でした。

とても温かく、楽しい会となったため、初めは緊張した顔で入場してきた1年生でしたが、退場時にはニコニコの笑顔となっていました。1年生から「ありがとう♡」とお礼を言われた6年生も、少し照れた表情を浮かべながら「どういたしまして」と満足そうでした。これが、「学校」の良いところだなと実感するとともに、子どもたちの温かい心をさらに伸ばせるよう、教育活動を工夫し支援していきたいと改めて思いました。

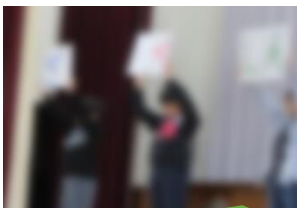
を六年生と仲良く手をつないで入場する一年生。



2年生がはじめての言葉、3年生が終わりの言葉を言いました。



50周年キャラクター「さっくしい」も登場



6年生が合言葉「さ・く・しん」と、「は・さ・み」を寸劇とクイズ形式で教えてくれました。



六年生のクイズに答えようと、「はーいー」とまっすぐ手を挙げてアピールする一年生。

みんな どうもありがとう♡



「ぼく、がんばる!」と学校生活のルールを守ることを宣言した、6年生代表。その可愛さに笑みがこぼれました。



五年生は一年生の紹介、六年生は司会をその場の状況に合わせて上手にしてくれました。



登下校の安全を見守ってくれている「セーフティーウォッチャー」のみなさん。